

まい
(6枚のうち1)

れいわ ねん ど ひろしまけんりつとくべつし えんがっこうこうとうぶ ふつうか いちじ ぼしゅう
令和4年度広島県立特別支援学校高等部普通科(一次募集)

す う が く
数学

じゅけんばんごう 受検番号		し めい 氏 名	
------------------	--	-------------	--

採点責任者 _____

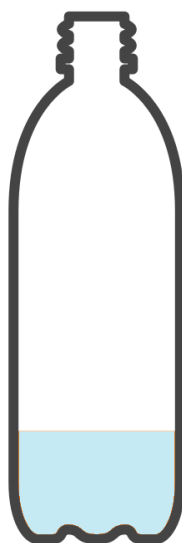
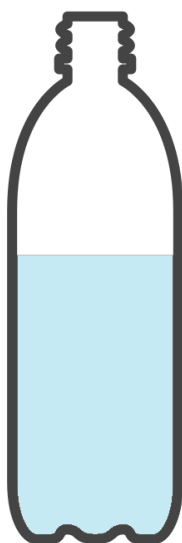
合計

_____/100

1 下の絵のように、水の入った同じ大きさのペットボトルが2本あります。中に入っている水の量が多いのはどちらのペットボトルですか。中に入っている水の量が多いペットボトルの()に○を書きなさい。

()

()



2 次の(1)と(2)に答えなさい。

(1) と はどちらが大きいですか。下の表の大きい数の方を○で囲みなさい。

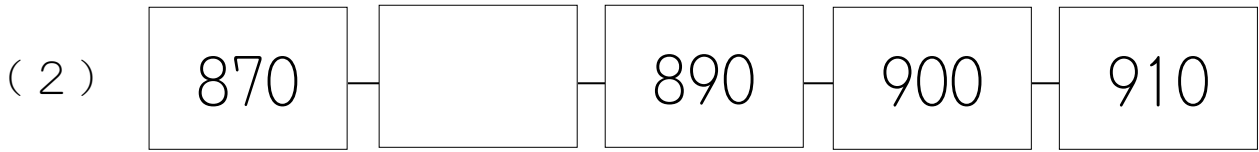
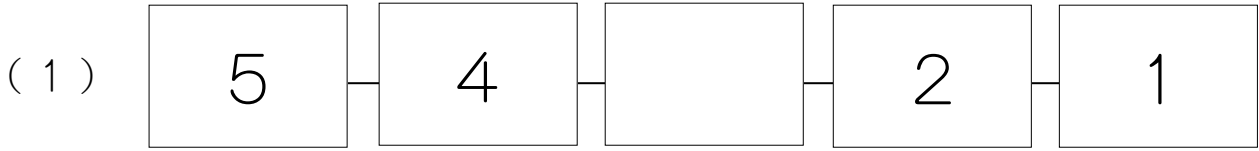
6	9
---	---

(2) と はどちらが大きいですか。下の表の大きい数の方を○で囲みなさい。

45	54
----	----

3 つぎ 次の(1)と(2)には数字がきそく的になっています。

(1)と(2)の にあてはまる数字を書きなさい。



4 つぎ 次の(1)から(4)に答えなさい。 に計算の答えを書きなさい。

(1) $6 + 1 =$ (2) $8 - 2 =$

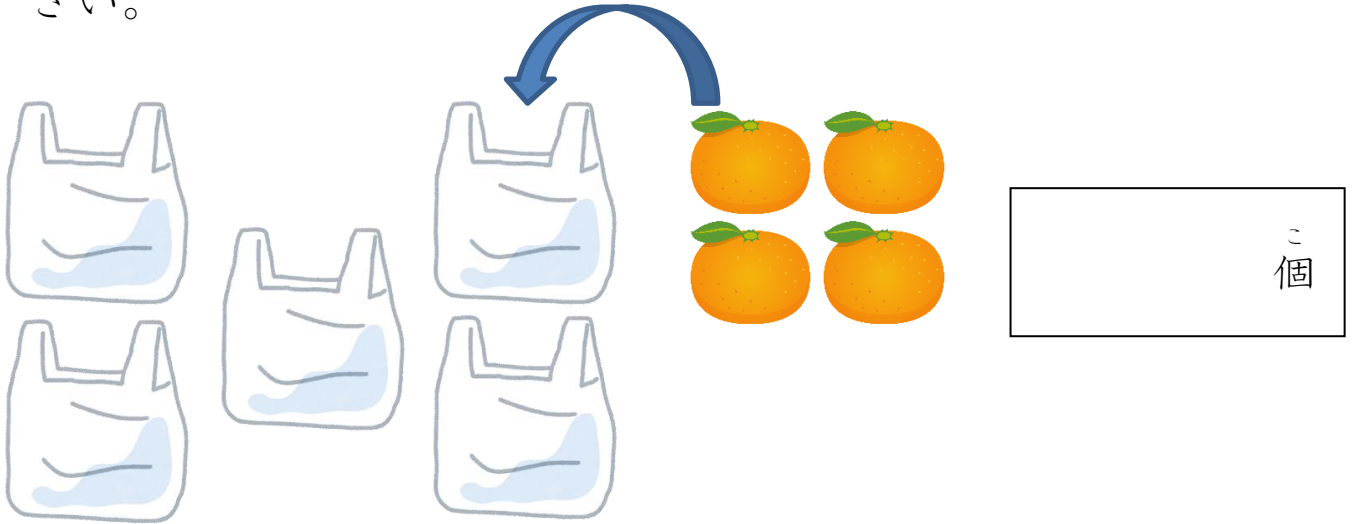
(3) $7 \times 3 =$ (4) $12 \div 4 =$

5 つぎ かね ぜんぶ 次のお金は全部でいくらになりますか。 に書きなさい。



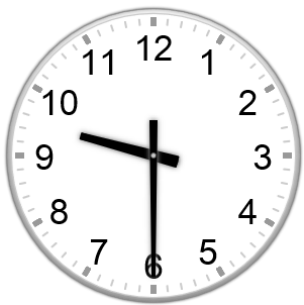
えん
円

6 下の絵のように、袋が5枚あります。1枚の袋にみかんを4個ずつ入れる場合、みかんは何個必要ですか。□に書きなさい。



7 次の(1)と(2)の時計が表す時刻をそれぞれ□に書きなさい。

(1)



ごぜん 午前	じ 時	ふん(ぶん) 分
-----------	--------	-------------

(2)



ごご 午後	じ 時	ふん(ぶん) 分
----------	--------	-------------

8 つぎ 次の (1) から (4) の問いに答えなさい。

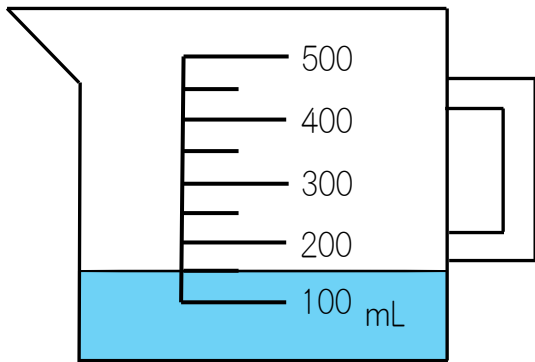
(1) 150cmは何m何cmになりますか。 に書きなさい。

150cm = m cm

(2) 1kgは何gになりますか。 に書きなさい。

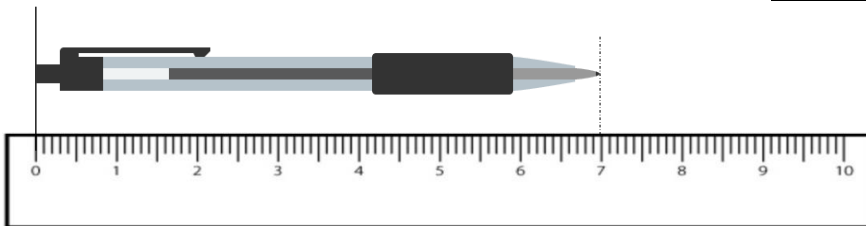
1 kg = g

(3) 下の絵のように計量カップに水が入っています。水は何mL入っていますか。 に書きなさい。



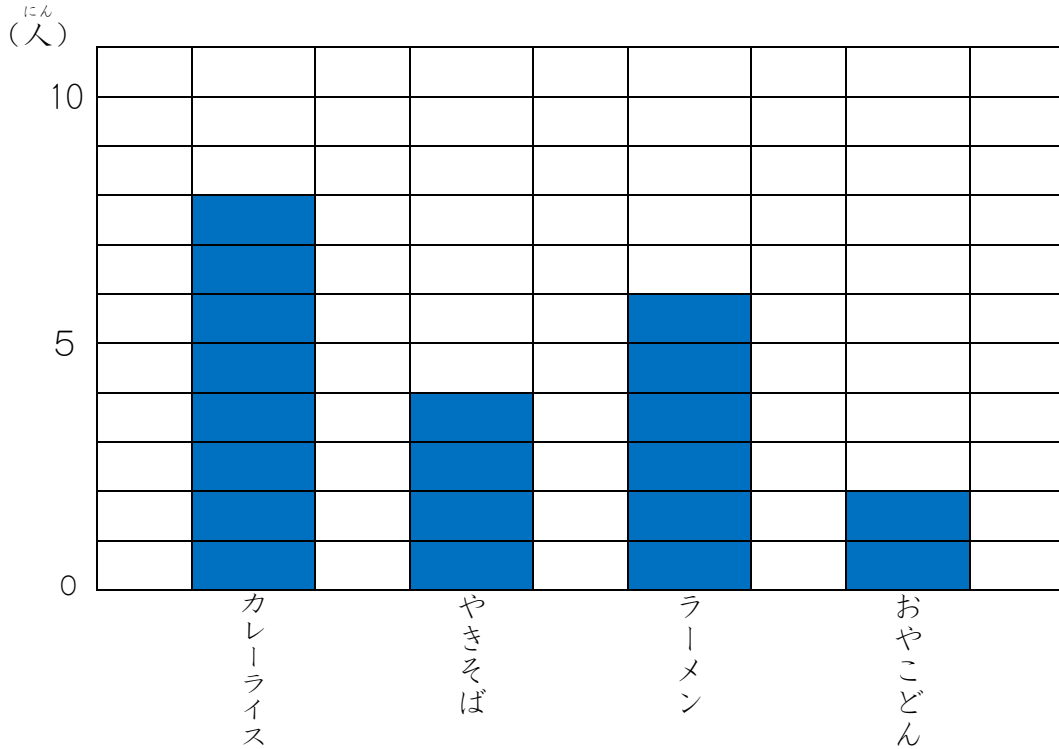
mL

(4) 下の絵のペンの長さは何cmですか。 に書きなさい。



cm

9 つぎ おな がくねん とも す きゅうしょく
次のグラフは、同じ学年の友だちに好きな給食のこんだて
を聞いて、調べた結果を表したものです。グラフを見て(1)
と(2)の問いに答えなさい。



(1) す きゅうしょく
好きな給食のこんだてがラーメンと答えた人は何人
ですか。□に書きなさい。

にん
人

(2) す きゅうしょく
好きな給食のこんだてがカレーライスと答えた人と
おやこどんと答えた人の人数の差は何人ですか。□に
書きなさい。

にん
人

令和4年度広島県立特別支援学校高等部普通科入学者選抜
数学出題意図

1 出題の構成

知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校高等部においては、生徒が、個々の障害の状態や学習上の特性及び地域の実態等に即して、自立し社会参加するために必要な知識や技能、態度等を身に付けるよう指導している。また、社会生活を円滑に営むために、日常生活場面に必要な数唱や計算、量の計算等を指導している。

こうした普通科の指導内容を踏まえ、特別支援学校中学部学習指導要領に示されている数学科の基礎的・基本的な力や、その力を活用する力等を幅広く問う問題で構成した。

2 各問題のねらい

- ① 2つの図を比較して、量の多い方又は少ない方を選択できるかを問うものである。
- ② 数を比較して、数の大小比較ができるかを問うものである。
 - (1) 1位数を比較して、大きい数を選択することができる。
 - (2) 2位数を比較して、大きい数を選択することができる。
- ③ 数の順序の規則性に気付き、当てはまる数字を書くことができるかを問うものである。
- ④ 初歩的な計算をすることができるかを問うものである。
 - (1) 1位数の加法の計算をすることができる。
 - (2) 1位数の減法の計算をすることができる。
 - (3) 乗法の計算をすることができる。
 - (4) 除法の計算をすることができる。
- ⑤ 日常生活に必要な金銭について、示された複数の硬貨の合計額を求めることができるかを問うものである。
- ⑥ 具体的な場面での数量の関係に着目し、乗法又はまとまりを作って数える方法を用いて、答えを求めることができるかを問うものである。
- ⑦ 日常生活に必要な時刻を正確に読み取ることができるかを問うものである。
- ⑧ 長さ・重さ・量を表す単位の意味を理解し、示された単位で正しく表すことができるかを問うものである。
 - (1) cmをmとcmに換算することができる。
 - (2) kgをgに換算することができる。
 - (3) 水のかさを、mLで正しく表すことができる。
 - (4) ペンの長さを、cmで正しく表すことができる。
- ⑨ 棒グラフを正しく読み取ることができるかを問うものである。
 - (1) 棒グラフから指定されたことについて読み取ることができる。
 - (2) 棒グラフから指定された2つの数量間の差を求めることができる。

令和4年度広島県立特別支援学校高等部普通科入学者選抜（一次募集）
数学採点基準

【注意】誤字は1字につき1点減点とするが、小問の配点以上に減点しない。なお、正答〔例〕又は採点上の注意に例示のない解答については、以下の採点基準を参考に、各校で基準を設けて採点すること。

問題番号		正答〔例〕	採点上の注意	配点	
1		左の（ ）に○	・図に○をしても正答とする。	5	5
2	(1)	9		各 5 × 2	10
	(2)	54			
3	(1)	3		各 6 × 2	12
	(2)	880			
4	(1)	7		各 5 × 4	20
	(2)	6			
	(3)	21			
	(4)	3			
5		276 (円)		5	5
6		20 (個)		6	6
7	(1)	(午前) 9 (時) 30 (分)		各 6 × 2	12
	(2)	(午後) 3 (時) 5 (分)			
8	(1)	1 (m) 50 (cm)		各 4 × 4	16
	(2)	1000 (g)			
	(3)	150 (mL)			
	(4)	7 (cm)			
9	(1)	6 (人)		各 7 × 2	14
	(2)	6 (人)			
				合計100点	